

八街市都市計画マスタープラン（案） に対する意見と市の考え方

対応項目

- A：意見を受けて加筆・修正したもの
- B：案に意見の考え方が概ね含まれていたもの
- C：案に意見の考え方が一部含まれていたもの
- D：案に意見の考え方を反映・修正しなかったもの
- E：その他の意見

番号	分類	意見の要旨	対応	市の考え方
1	序章	5年毎の見直しで10年間の都市計画を基本的に考え、20年後の都市の姿を実現する計画であるが、20年後の結果が明確に示されていないと感じます。	E	本計画は都市づくりの基本的な方針となるものであり、都市づくりの目標や将来都市構造図として20年後の目指すべき姿を示しています。
2	第1章	今後コロナが収束した場合、八街市の外国人労働者は爆発的な増加が予想されます。増加している空き家を市で買い取り、外国人賃貸として市が管理することで、安定収入と治安維持になると思います。	E	いただいたご意見については、関係課とも情報共有をし、今後施策を検討する際の参考とさせていただきます。
3	第2章	郊外の分散住宅を「駅中心部5km程度の空き家に買い替えて、住み替え転居」を行政主導でインセンティブを付け、積極的にマッチングして推進しては如何か。	C	第4章地域別構想4－3中央地域4．地域のまちづくり方針住宅エリアに「八街駅や榎戸駅周辺の空き家の利活用により、駅近居住における定住促進を図ります。」と記載しているとおり、空き家対策の必要性は認識しています。いただいたご意見については、具体的な施策を検討する際の参考とさせていただきます。
4	第3章	インターチェンジ周辺については、八街市のランドデザインを作り具現化してもらいたい。	E	いただいたご意見は関係課とも情報共有をし、今後の進め方等を検討していきます。
5	第3章	八街⇄成田空港との交通ネットワークが重要で主要地方道八街三里塚線（県道43号）を広域幹線道路（地域高規格道路）へ格上げして、最優先で整備推進してください。物流産業誘致や空港関係者の通勤、将来のホテル誘致等利用者の利便性向上には必須です。	D	本計画では、国道を広域幹線道路、県道・都市計画道路を幹線道路、市道を地域間連絡道路として位置づけ、それぞれの方針を定めており、この方針に基づき整備を推進しています。いただいたご意見は、関係課とも情報共有させていただくとともに、今後の道路整備における参考とさせていただきます。

6	第3章	新規道路整備を推進することを前提とするより、より具体的かつ現実的な手法で現状の道路改良を優先すべきであると考えます。具体的には交通の要所となっている交差点の右折レーンの設置であり、交差点改良に大胆なメスを入れる必要があるように思います。	B	いただいたご意見は、第3章分野別方針3-2交通体系に関する基本方針2道路(1)広域幹線道路及び(2)幹線道路において、「円滑な交通処理」を目指していくという方針の中に含まれています。ご意見は、関係課とも情報共有させていただくとともに、今後の道路整備における参考とさせていただきます。
7	第3章	八街市の公園面積は千葉県内でも最下位となっていることから、「八街都市計画」(千葉県 H28. 5. 27 付)の、「八街スポーツプラザの周辺に谷津の樹林を取り込み散策、休養の場を設け、総合公園とすることにより市民の総合的レクリエーションの場所とする」・・・という記載を今回のマスタープランの構想に含めてください。	D	「八街都市計画」(千葉県 H28. 5. 27 付)に記載があることは認識しており、八街市都市計画マスタープランはこの八街市都市計画に則す形で、策定いたします。今後、具体的な施策を進めていくうえで、いただいたご意見は参考とさせていただきます。
8	第4章	北口私有地についても検討が進められているようであるが、箱物を作って終わりだけでなく、そこに行きたいと思わせるような魅力的な施設をつくり、北口の賑わい創出の起爆剤とするべきだと考えます。魅力的な施設を創るためにも民間のアイデアを積極的に取り入れ、「複合商業施設」ではなく、なにか一つ施設としてのコンセプト(テーマ)があればより魅力的な施設となると思います。	E	八街駅北口の市有地に関しては、令和元年度に市民アンケート調査や、令和2年度にサウンディング型市場調査を実施する等、利活用に向けて検討を進めています。市民アンケート結果においては、「飲食店・フードコート」や「商業施設等」を求める意見が多いことから、商業機能を主とした記載としています。いただいたご意見を参考に、引き続き検討を進めていきます。
9	第4章	格安パーキングが多いことを長所に、「パークアンドライド」利用を推進していくことも方策の1つだと考えます。空き地を駐車場にして、通勤需要につなげることが長期的な駅周辺の活性化につながると思います。	E	すでに整備されている民間駐車場をパークアンドライドの場として活用促進することについては、いただいた意見を参考に、今後検討したいと考えます。
10	第5章	P D C Aで進捗管理と見直しを行います。経過を実証分析の上、評価・見直して再計画を立ててください。特に、将来展望、財政情勢、市民のベターな意見等取り入れて、柔軟により良い都市づくりを目指していただきたいと思います。	C	本計画では、総合計画の改定や社会情勢の変化等を踏まえ、中間検証を実施する予定です。中間検証を実施した上で見直しが必要となった場合は、いただいたご意見の通り、将来展望等を取り入れ、適宜見直しを行うこととしています。

11	全体	「ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた」という軸のテーマ自体が無難で抽象的なものであり、どのような市にしていきたいのかがマスタープランからもふわふわとした印象でしか伝わってこない。今からでも、道路の整備に一層力を入れるなど、「こういう八街にしていくなだ」という強いメッセージをマスタープランに織り込むべきではないか。	D	本計画は都市づくりの基本的な方針を示したものであり、市全体が目指す方向性としては、上位計画である八街市総合計画 2015 の将来像を踏襲していますが、道路整備については、本計画の方針に基づき一層注力していきたいと考えております。
12	全体	八街市の人口減少及び出生率は深刻です。閉塞感のある街を見直し、危機感を持って将来的に魅力ある街づくりで「定住促進・産業振興」を目指してください。(国の地域振興関係の助成金・交付金の活用)	B	国の交付金等も有効に活用しつつ、本計画で示す「定住促進」「産業振興」に繋がる街づくりを進めていきます。
13	全体	都市づくりの課題解決に向けて実行性を高める為、個々の課題に対しPDCAで推進するが、更に、ロードマップや予算計上の裏付けを進めて、常に市民に公開してください。	E	本計画は都市づくりの基本的な方針を示したものです。個々の課題に対応した具体的な施策については、各年度の予算を踏まえつつ個別に計画を立て、適切に進捗管理を行いながら取り組んでいきます。
14	全体	20年後は、世代交代で若人の時代に相応しい感動・共感を与える様な都市計画を望みます。	E	ご意見を踏まえ、今後の施策を検討していきます。
15	全体	R3年度一般財源に対する市税比率は33.1%と低く、人口増加と産業振興により財源基盤の確保を念頭において、斬新的な都市計画を実現してください。	E	ご意見を踏まえ、今後の施策を検討していきます。
16	全体	本計画は八街市の将来像を描いたものであり、我々市民に大きな夢と励みを与えてくれる素晴らしいプランです。本プランは都市づくりの基本的な計画ですが、これをベースに具体的にどの地域で何をいつまでやるのか予算を含めた具体的な計画作成が重要と考えます。この工程表を基に定期的に進捗状況を確認し、20年後には掲げた目標が行政・市民の協力の基に実現できるようにしたいものです。	D	ご意見のとおり、本計画は都市づくりの基本的な方針を示したものです。具体的な施策については、各年度の予算を踏まえつつ個別に計画を立て、進捗管理を行いながら計画的に取り組んでいきます。